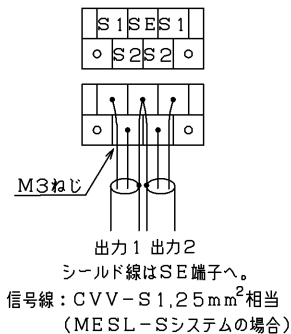
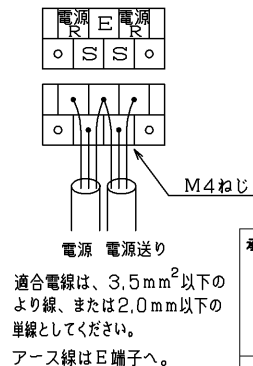
※施工上の注意とご使用上の注意はカタログ・取扱説明書をお読みください。

（2004，11，233）2012，10，233

・光送信／受信モジュールの防塵キャップは光コネクタを取り付ける際に取り外すようにしてください。又使用しないモジュールは、防塵キャップを取り外さないようにしてください。

・コネクタの取り付けは光コネクタの型名が上側になるように取り付けてください。又、取り外し時は、光ファイバコードを引っぱらず、コネクタの爪を押して取り外してください。

仕様

接続可能システム			MESL－Sシステム、MESLリモコンシステム
電源	定格電源		AC100V／200V／242V切換方式　30VA
電源	周波数		50Hz，60Hz　共用
機能			MESL光変換器（親機）からのMESL光伝送信号をMESL伝送信号へ変換又は、MESL光伝送信号ラインを延ばす場合に使用します。子機の接続台数は、親機一台に対して、親機－子機間、及び子機－子機間の伝送距離をそれぞれ1kmとした時、直列配線で最大5台、並列配線で最大31台接続できます。（詳細は「MESL光伝送信号ライン長の子機接続制限」を参照してください。）
MESL伝送信号	出力側	方式	2線式ランダム伝送直流パルス方式　無極性
MESL伝送信号	出力側	定格出力信号電圧	±24V
MESL伝送信号	出力側	定格出力信号電流	500mA
MESL伝送信号	伝送距離	ライン最遠長	500m
MESL伝送信号	伝送距離	総ライン長	1，500m
MESL光伝送信号	入力側	入力数	1（双方向）
MESL光伝送信号	送り側	出力数	2（双方向）
MESL光伝送信号	送り側	伝送距離	最大1km
MESL光伝送信号	発光波長		810nm
MESL光伝送信号	適合光ファイバコード		H－PCF（ハード・プラスチック　クラッド　石英ファイバー）HC－20／07：住友電工
MESL光伝送信号	適合光コネクタ		CF－1001H（接着研磨式），CF－1071（圧着カット式）：住友電工
環境	使用周囲温度		－10℃～40℃
環境	使用周囲湿度		85％RH以下（非結露状態）
函体	材質		鋼板（SPCC）カバー：t1.0，底板：t1.6
函体	処理		めっき処理（MFZnⅢ）
質量			約3.5kg

ご注意

（1）変換器内部に電圧切り換えがあり、変換器に電源を供給する前に所定の電圧に切り換えているか確認してください。切り換えられていない場合は、所定の電圧にピンを切り換えてください。

（2）光コネクタ及び、光ファイバケーブルは付属されていませんので手配願います。

（3）光変換器（子機）の電源「E」端子は、かならずD種接地に接続してください。

承認 APPROVED BY	担当 CHARGED BY	名称 TITLE
高橋	森本	（盤内形）MESL光変換器（子機）仕様書（1／3）
		形名 MODEL NO. TMOPK01B
TOSHIBA 東芝ライテック株式会社 TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP.		図面番号 DRAWING NO. AA2004-00318-02
		第三角法 3RD ANGLE PROJECTION / 尺度 SCALE —— / 単位 UNITS mm

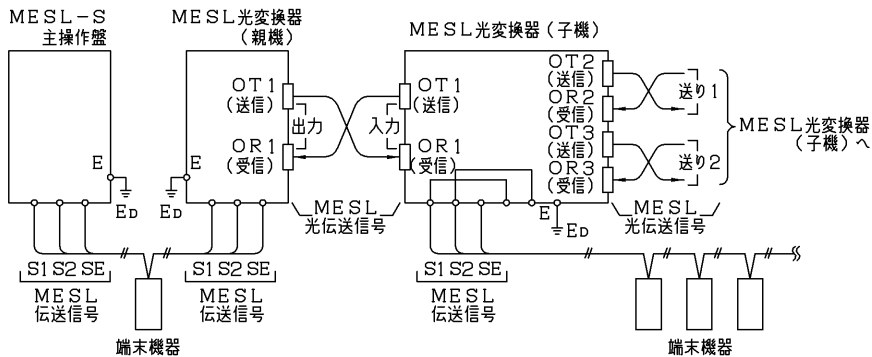
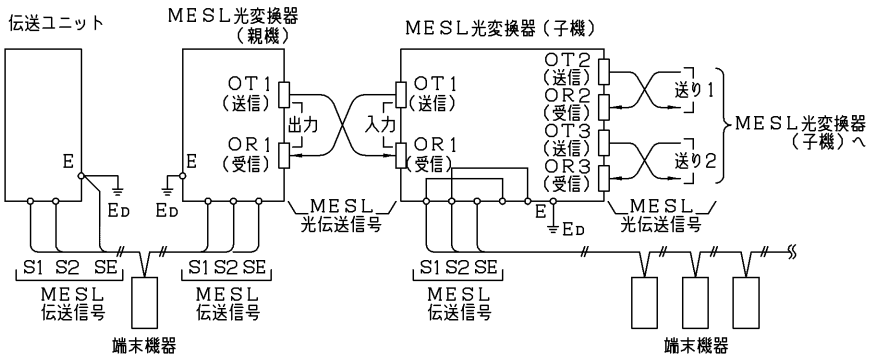
日本国内専用（Use only in Japan）

<生産完了 2008年12月16日>

※施工上の注意とご使用上の注意はカタログ・取扱説明書をお読みください。

(2004, 11, 233) 2012,10, 233

MESL光変換器接続方法

1)MESL－Sシステムへの接続方法(電源ラインは除く)

2)MESLリモコンシステムへの接続方法(電源ラインは除く)

※1 MESL光変換器の接続は、(親機),(子機)をペアにして使用してください。又MESL光伝送信号ラインを延長する場合は、送り用として(子機)を使用してください。

※2 MESL光変換器間(親機－子機,子機－子機)のMESL光伝送信号の配線は、送信(OT),受信(OR)をそれぞれクロスさせて接続してください。

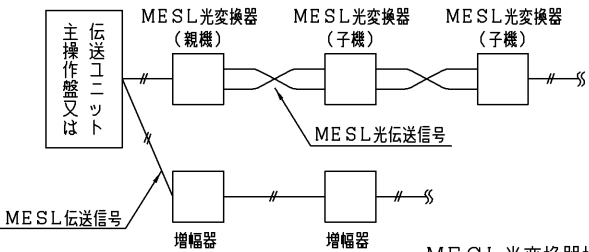
※3 MESL光変換器(親機)へMESL伝送信号を配線する場合、シールド線は主操作盤で1点アースとしてください。(MESLリモコンシステムはこのかぎりではありません)

※4 MESL光変換器(子機)からMESL伝送信号を配線する場合、シールド線は(子機)側で1点アースとしてください。

※5 MESL光変換器を使用したMESL－S,リモコンシステムには、増幅器は使用できません。
ただし下記のみ使用できます。

MESL光変換器接続方法(GIファイバー)

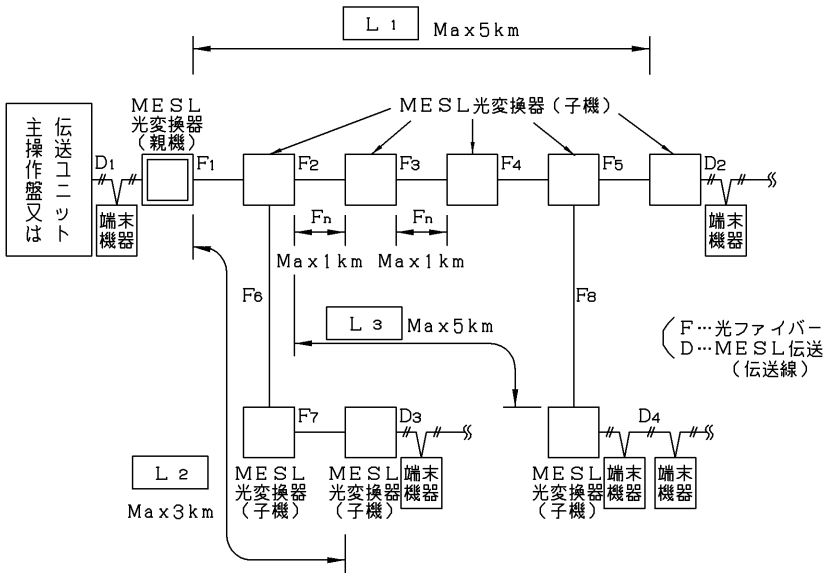
適合光ファイバコード,適合コネクタ

適合光ファイバコード	マルチモードファイバGI(50/125) GI(62.5/125)
適合光コネクタ	FC型(JIS C5970)

承認 APPROVED BY	担当 CHARGED BY	名称 TITLE
高橋	森本	(盤内形) MESL光変換器(子機)仕様書(2/3)
		形名 MODEL NO. TMOPK01B
TOSHIBA 東芝ライテック株式会社 TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP.		図面番号 DRAWING NO. AA2004-00318-02
		第三角法 3RD ANGLE PROJECTION / 尺度 SCALE —— / 単位 UNITS mm

日本国内専用(Use only in Japan)

<生産完了 2008年12月16日>

(2004, 11, 233) 2012,10, 233

ＭＥＳＬ光伝送信号ライン長の子機接続制限

・ＭＥＳＬ光変換器の親機１台に対して接続できる子機は、親機からそれぞれの末端の子機までの光伝送信号ラインにより決まります。

（１）それぞれの光伝送信号総ライン長は下記のように決まります。

$F_1+F_2+F_3+F_4+F_5$ ＝ L_1 Km（子機５台使用）

$F_1+F_6+F_7$ ＝ L_2 Km（子機３台使用）

$F_1+F_2+F_3+F_4+F_8$ ＝ L_3 Km（子機５台使用）

（２）上記で求めた各末端の子機までの光伝送信号ライン長が下記の事項を満足しているか確認してください。

ａ）それぞれの光伝送信号総ライン長（Ｌｎ）が５Ｋｍ以内であること。

ｂ）親機－子機間，子機－子機間の中間光伝送信号ライン長（Ｆｎ）が１Ｋｍ以内であること。

ｃ）それぞれの光伝送信号総ライン長（Ｌｎ）上に接続してあります子機の台数が右表に示す台数以内であること。

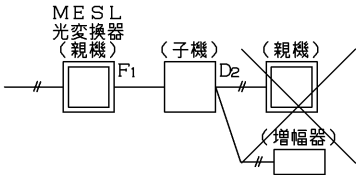
子機接続制限長

子機接続制限台数（台）	光伝送信号総ライン長（Ｌｎ）（Ｋｍ）
1	1.0
2	2.0
3	3.0
4	4.0
5	5.0
6	4.6 *
7	4.2 *
8	3.8 *
9	3.5 *
10	3.1 *

・５台以上接続すると光伝送信号総ライン長は短くなります。
　＊印を参照してください。

ご注意

（１）子機からのＭＥＳＬ伝送ラインは最遠長５００ｍ、総遠長１５００ｍまでとしてください。（増幅器は使用できません。）

（２）親機は、主操作盤、伝送ユニットからのＭＥＳＬ伝送ラインのみ接続できます。（子機からのＭＥＳＬ伝送ラインには接続できません。）

ＭＥＳＬ光伝送信号ライン長の子機接続制限

承認 APPROVED BY	担当 CHARGED BY	名称 TITLE		
高橋	森本	（盤内形）ＭＥＳＬ光変換器（子機）仕様書（３／３）		
		形名 MODEL NO. TMOPK01B		
TOSHIBA 東芝ライテック株式会社 TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP.		図面番号 DRAWING NO. AA2004-00318-02		
		第三角法 3RD ANGLE PROJECTION	尺度 SCALE ―	単位 UNITS mm

日本国内専用 (Use only in Japan)

＜生産完了 2008年12月16日＞